

資料館だより

発行所

高松宮記念ハンセン病資料館
〒189 東京都東村山市青葉町4-1-13
電話 0423-96-2909
FAX 0423-96-2981
郵便振込 00130-7-764159
高松宮記念ハンセン病資料館運営協力会



資料館運営委員長 成田 稔



「らい予防法の廃止に関する法律」の施行によって絶対隔離を目指したハンセン病対策も終りを告げました。しかし、これまでの歴史が忘れられてしまつてはハンセン病患者の苦難が生かされないことになります。

ハンセン病対策の誤りはわが国の医療行政の誤りの根源とも言われますから、歴史を後世に伝えて、誤ちを二度と繰り返さないための教訓にしなくてはなりません。

ところで、ハンセン病資料館も今年で四周年を迎えますが、先行きどうなるか



「白鳥」 趙昌源画

本年もどうぞよろしく
お願い申し上げます



資料館館長 大谷藤郎
運営委員長 成田 稔
運営委員・館員一同

はつきりしないのが実状です。現状は、主に全生園の入園者のボランティア活動に依存しています。(その

もつとも、全生園の入所者自治会は、ここを緑の公園として東村山市に残したいと願つております。それが実現するに、ハンセン病資料館(藤楓協会)、全療協、全生園によって先ず煮詰め、他のハンセン病療養所からも、さらに多くの資料が寄せられることが願いながら、まずはハンセン病資料館の目的を広くアピールして行きたいと考えています。

ために、ハンセン病資料館を全生園付属のように言う誤解もあると聞きました)が、それはいつまでも続くというものではなく、五年、十年先がどうなるかわかりません。

現すると、ハンセン病資料館もいすれは東村山市に移されるでしょう。

とは言つても、これは四十年、五十年先の話ですか

日活『愛する』出演者 理解のため資料館へ

日活映画の
再建第一作と
して、熊井啓
監督による
「愛する」が
決定され、す
ぐに撮影が始
まっている。

この映画は

故遠藤周作原
作の「私が棄
てた女」をも
とに現代風に
脚色されたも
ので、主人公

森田ミツがハ
ンセン病と誤
診されながら
病院に残り、
患者たちとふれあう無償の
支援策を講ずることが必要
または望ましいか等につい

厚生省のエイズ結核感染
症課では「らい予防法廃止
に関する法律」及び、衆參
厚生委員会の附帯決議に基
づき、社会復帰者に対する
支援の措置を講ずるため、
平成九年度予算の中に「社
会復帰支援方策調査検討
会」設置の要求をした。

これは「入所者の社会復
帰に対する状況及び諸問題
に設置するもので、事務局
は藤楓協会・エイズ結核感
染症課より「ハ

社会復帰を支援する 調査検討会設置

て調査検討を行う」を目的
に設置するもので、事務局
は藤楓協会・エイズ結核感
染症課より「ハ

部参事▼神美知宏＝全国ハ
ンセン病療養所入所者協議
会事務局長▼金城英子＝沖
縄県環境保健指導監▼高瀬
重二郎＝全療協会長▼中谷
瑾子＝慶應義塾大学名誉教
授▼真栄平正幸＝沖縄愛楽
園自治会々長▼村上國男＝
多磨全生園園長▼森岡幸子
＝大阪府環境保健部保健予
防課主査▼由布雅夫＝菊池
恵楓園園長

なお会議は十二月より数
回開催される予定。



説明をきく小林桂樹さん

愛、恋人との
愛を主題に、
らい予防法廃
止後も残る偏
見や差別の問
題にも真摯に
ふれている。

その後、小林亘さん、岸
井監督、山口
映像統括室々
長、福田プロ
デューサーら
も「脚本につ
いての意見を
聞きたい」と
資料館に来られた。その後
熊井監督より「ハンセン病
染症課で、委員は次の通り
▼今泉正臣＝星塚敬愛園園
長▼北川定謙＝埼玉県衛生
部参事▼神美知宏＝全国ハ
ンセン病療養所入所者協議
会事務局長▼金城英子＝沖
縄県環境保健指導監▼高瀬
重二郎＝全療協会長▼中谷
瑾子＝慶應義塾大学名誉教
授▼真栄平正幸＝沖縄愛楽
園自治会々長▼村上國男＝
多磨全生園園長▼森岡幸子
＝大阪府環境保健部保健予
防課主査▼由布雅夫＝菊池
恵楓園園長

への理解を深めるため、出
演者は資料館へ行き勉強し
てきてほしい」との要望が
あつたとのことで、11月12
日、小林桂樹さん、鴨川て
んじさんが来館された。

その後、小林亘さん、岸
井監督、山口
映像統括室々
長、福田プロ
デューサーら
も「脚本につ
いての意見を
聞きたい」と
資料館に来られた。その後
熊井監督より「ハンセン病
染症課で、委員は次の通り
▼今泉正臣＝星塚敬愛園園
長▼北川定謙＝埼玉県衛生
部参事▼神美知宏＝全国ハ
ンセン病療養所入所者協議
会事務局長▼金城英子＝沖
縄県環境保健指導監▼高瀬
重二郎＝全療協会長▼中谷
瑾子＝慶應義塾大学名誉教
授▼真栄平正幸＝沖縄愛楽
園自治会々長▼村上國男＝
多磨全生園園長▼森岡幸子
＝大阪府環境保健部保健予
防課主査▼由布雅夫＝菊池
恵楓園園長



松原さん



岸田さん

慰廻園回顧展

3月1日より開催

資料館では3月1日より
4月20日まで、研修展示室
において社団法人・好善社
の提供、ご協力による「慰
廻園回顧展」を開催するこ
とになった。内容は写真と
ゆかりの資料などである。

慰廻園は一八九四（明治
27）年、キリスト教の好善
社が東京目黒に設立したも
ので、以来四十八年間、ハ
ンセン病の救済に尽力して
きたが、運営困難なため、
閉鎖され、入園者五十五名
は全生園へ収容された。

田今日子さん、松原智恵子
さんらが次々と訪ずれ、館
員の説明にうなづき、時に
は質問をしながら展示物を
見や差別の問
題にも真摯に
ふれている。

多くの人がこの映画をみ
て、ハンセン病への正しい
理解を深めることを期待し
たい。

来館者の声

作品はどれも素晴らしい

・事務

34歳 男性

この資料館を通して実態を知り、如何に世間が間違つた理解をしてきたかを知つた。今後正しい理解がされるように一人一人が言ひ伝え、そうした状況をつく必要があると思う。

・学生

20才 男性

とても多数の資料が集め

られており、資料館を作つた方々の苦労と想いが伝わつて来た。団体での参加だつたので、次回は是非一人でじっくりと見学したいと思う。

・通訳

41才 女性

病気によつて人を差別することはぜつたといけない

・学生

18才 女性

を利用し、人間礼拝の思想の布教と教化の心願の為身延山に参詣のおり、身延河原に住むらに羅患した少

上人の贊助により、山門の大工小屋を貰い受け仮室を建て、十月一二日身延河原より一三名を収容し身延深

大正九（一九二〇）年、財団法人を設立し理事長となる。昭和五年九州分院を開設、昭和一五（一九四〇）年四月より横須賀市大明寺住職兼務し、布教に勤めつ

つ施設の運営に当る一方、國立療養所五カ所に日蓮宗会堂建設。昭和四五年一二月五日九五歳にて遷化。法号

—4—

ハンセン病がこんなに差別を受けてきたということをはじめて知った。収容所での悲惨な様子を知りシヨックだつた。予防法の廃止

たちが生々しく恐しさを感じてしまった。

患者さん達の作品はどれもすばらしい。考えさせられること大でした。

・主婦 27才 女性

はもつと大きなニュースとなるべきなのに…このことを反省して二度とないよう、みんなに伝えられたらと思った。

・看護士 30才 男性

昔の患者さん達の苦労よくわかり勉強になつた。今後も度々来館させて頂く。

皓星社ブックレットNo.4
ハンセン病資料館
三周年記念シンポジウム

定価 二五〇〇円
B六判上製六五二ページ
発行 草土文化

無菌地帯

—らい予防法の

眞実とは—

大竹 章著

先駆者⑩

綱 腸 龍 妙

一八七六～一九七〇

明治九（一八七六）年一月二十四日、福岡県に生まれる。明治二十四年十月、鍋冠日親の靈場法性寺（福岡市蓮池）貫名日良の門に入り師匠の転任に伴い、福井県妙泰寺に移り院代として寺の興隆に努める。

二九年九月、宗学研鑽のため京都に留学、三七年妻サダと結婚。三八年七月上京し哲学館（現東洋大学）に学ぶ。三九年七月夏休み

年の身延山法主豊水日良

の興隆に努める。

二九年九月、宗学研鑽のため京都に留学、三七年妻サダと結婚。三八年七月上京し哲学館（現東洋大学）に学ぶ。三九年七月夏休み

年の身延山法主豊水日良

時に身延山法主豊水日良

の興隆に努める。

一厘講」を組織することを

考へ、全国を寄付勧募に走り回り病舎の建設、処遇の改善に努める。

昨年は予防法に明け暮れた一年。有史以来の病気といわれる“らい”的歴史は悲惨と苦難の連続。

予防法は人権無視、偏見の根源。八十九年ぶり

法の廃止は天の声。先輩諸

靈に黙す。生き残った人達に幸いあれ！

(修)